

4/29(土・祝)～6/26(月)



歴史民俗博物館春季企画展  
「毛利氏の絵城図～収蔵資料から～」

郡山城など安芸毛利氏関係の城をテーマに、普段はなかなか展示されない城絵図を中心とした資料を紹介し、  
※展示解説は4/29(土・祝)、第2・第4日曜日のみ



〒歴史民俗博物館(吉田町吉田)  
時9:00～17:00(展示解説/11:00～11:30)※火曜休館  
料高校生以上/500円 中学生以下/無料  
〒歴史民俗博物館 ☎42-0070

5/5(金・祝)

吉田の市入祭

4年ぶりに市入祭が開催されます。約340年の歴史、伝統を受け継ぐ例祭では、吉田本通り一帯を2台のだんじり屋台が練り歩きます。壇上で演じる子ども歌舞伎が見どころ。



〒清神社・吉田商店街(吉田町吉田)  
時9:30～  
〒安芸高田市商工会(吉田の市入祭実行委員会事務局)  
☎42-0560

5/14(日)青山城編・6/11(日)鈴尾城編



元就ゆかりの山城ガイドツアー

郡山合戦で毛利軍と戦った尼子軍が造った青山城跡と、毛利元就母の実家である鈴尾城跡を見ることができるガイドツアーを開催。



〒5/14 青山城(吉田町常友) 6/11 鈴尾城(吉田町福原)  
各20人 ※要申込(青山城編か鈴尾城編のどちらかを選択してください) 料高校生以上/500円(入館料)  
時13:30～16:30 〒歴史民俗博物館 ☎42-0070

5/28(日)

春夏秋冬特別公演【春】

市内外から6つの神楽団が出演する特別公演。県内各地の特色ある神をお楽しみください。



〒神楽門前湯治村(美土里町本郷)  
時開演/10:30(開場/9:00)  
料高校生以上/3,000円 小・中学生/1,000円  
〒神楽門前湯治村 ☎54-0888

2023年度 施政方針・予算

施政方針要約

安芸高田市を「続ける」ために「変える」

新型コロナウイルス感染症が発生してから約3年が経過し、社会経済活動はゆっくりとですが元に戻ってきています。少なからず人々の意識と行動に変化が生じ、自粛の雰囲気は和らぎました。

一方で、本市が抱える構造的な問題については、依然として楽観が許されません。財政説明会において「20年後の危機」という言葉を使ったとおり、このまま

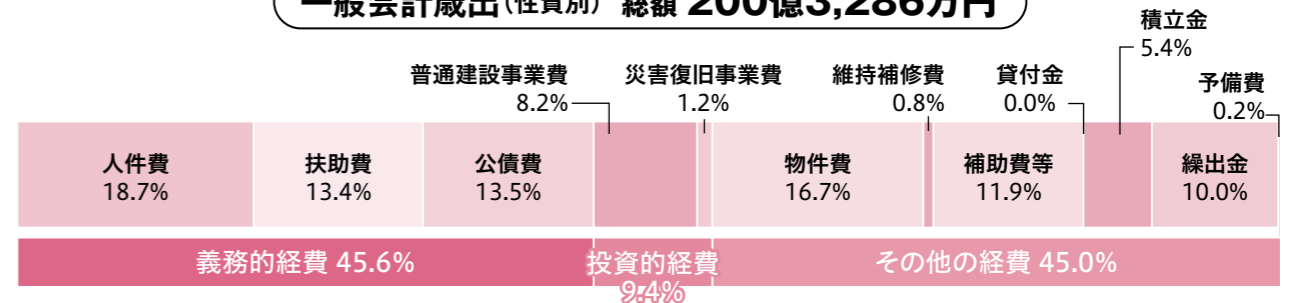
では2040年ごろにも財政は行き詰まる見込みです。「20年後の危機」を回避するためには、大きく3つの対策(公共施設を30%以上削減する、上下水道料金を見直す、市のコンパクト化を促す)が必要です。その上で、費用対効果を見極めつつ、毎年の予算を組み替えていくしかありません。安芸高田市を「続ける」ために「変える」という決断が求められています。

2023年度 当初予算

一般会計歳入 総額 200億3,286万円



一般会計歳出(性質別) 総額 200億3,286万円



予算規模は前年度比で1.1%増加しています。高機能消防指令センターの整備やサッカー公園の人工芝張替工事、地域福祉基金の積み立てといった個別の事業が要因です。

用語解説

- 自主財源……市税や使用料など市が自主的に収入できる財源。
- 依存財源……地方交付税や国庫支出金など、国などから配分される財源。
- 地方交付税……格差を是正するため国から交付されるお金。
- 市債……建設事業や災害復旧事業などのために市が借り入れるお金。
- 扶助費……社会保障制度で使われるお金。
- 公債費……借金の返済に充てるお金。
- 普通建設事業費……道路、橋りょう、学校、庁舎などを建設するためのお金。
- 物件費……指定管理料等の委託料、光熱費、備品購入費など。
- 補助費等……各種団体への補助金や負担金、講師への謝礼金など。
- 繰出金……上下水道などの事業会計に対して、収支を合わせるために一般会計から繰り出すお金。

声で広報「あきたかた」を届けます

視覚に障害があり、広報「あきたかた」を読むことが困難な方のために、記事をテープやCDに吹き込んだ「声の広報」を送付しています。より多くの方が利用できるように、市ホームページでも聞けるようになりました。

朗読の会「くもの糸」さんに協力していただいています!

音声の吹き込みは、会員の皆さんの協力で行われています。訓練を重ねた朗読技術で温かみのある声が収録されています。



朗読の会「くもの糸」

1983年の設立後、福祉施設での紙芝居などを中心にボランティア活動を実施。現在は10人のメンバーで活動されています。興味のある方はお問い合わせください。



市ホームページ「声の広報」

〒社会福祉課 障害者福祉係 ☎お太助フォン 42-5615